

Testata: SENKEN SHIMBUN

Periodicità: quotidiano

Settore: Fashion in generale

Uscita: 04/10/2017

Argomento: Per FILO – fiera di filati, il 10% di aumento dei visitatori

“La crisi di Biella è stata superata.” afferma Monfermoso, responsabile organizzativo del salone.

SENKEN

2017年
(平成29年)

10月4日
水曜日

織研新聞社

発行所

〒103-0015 東京都中央区
日本橋箱崎町31-4



糸見本市のフィーロ、来場者数10%増

9月27、28日に開かれた伊の糸見本市のフィーロ19年春夏の来場者数は、前春夏展比10%増となった。同展のゼネラルマネジャーのパオロ・モンフェルモソは、ビエラ織団連会長は、伊梳毛糸の主要産地であるビエラについて「危機は脱した」と言い切る。(橋口信佳)

——商談に活気を感じた。とてもポジティブな2日間でした。来場者数は通常約25000人で、今回の増加は期待以上です。優れた糸を具体的にプロに提案する見本市への関心を再確認できました。

——伊糸メーカーも好調ぶりを口にしてはいる。主要産地のビエラは07、14年に、非常に危機的な状況に追い込まれましたが、15年から上向き、今年は大きく伸びています。売上高は07年以前の水準まで回復しました。危機は脱したといえます。確かな品質が信頼を呼び、顧客が戻ってきました。厳しい環境下でも、ハイクオリティを賣ってきた成果です。ビエラ産地は他の

モンフェルモソゼネラルマネジャー

「ビエラ産地の危機は脱した」



産地よりそういう意識が強かったと思います。

——業界再編が進んだ。しばらくは苦しみましたが、前向きに捉えれば、強い企業が選ばれていったという

こと。今残っているのは、不況に勝つ、新たなことに挑戦してきた企業ばかりです。ビエラ産地の企業数は以前の6、7割まで減少しましたが、新しいテクノロジーを導入して生産効率を上げたり、高級市場へターゲットを移したことで売上げが回復しました。活発な機械投資は、産地に機械工が多く残っていることも大きいです。

——フィーロでの発信も活発だ。出展者は93社で、70%を占める伊、国外とも増えました。当初は、ビエラ産地の複数の糸メーカーで立ち上げた見本市でしたが、今も出展者、来場者とも国際色豊かになっています。もっとグローバルに出展者を広げたい。日本に注目しています。